

(様式1)

試料採取記録紙

計量証明書番号 (※)	
試料No.	
依頼者名	
試料名	
種類	
由来	
採取年月日	
採取場所 (住所)	
採取場所の見取り図 (採取した圃場での採取地点、水口・水尻場所、採取土層(深さ)、採取方法等を記載ください。また、GPSで測定している場合には緯度経度を記載ください。)	
採取者	
調製(風乾、ふるい等の有無)及び保存方法	
返却の有無	
特記事項	
担当責任者確認(※)	

(※)は記載不要です。

「試料採取・保存及び持込についてのお願い」

1. 試料採取に当たっての心得

試料の採取に当たっては測定・分析の目的及び項目等を十分把握し、農用地土壌汚染に係る分析を依頼する際は、「農用地の土壌の汚染防止等に関する法律」に記載された方法、農業生産基盤に係る分析を依頼する際は、土壌、水質及び植物体分析法（(財)日本土壌協会編）を参考にしてください。もし、採取方法がわからない場合には、下記へお問い合わせください。

2. 容器及び必要な量

採取した試料と空気との接触を遮断できる容器、ビニール袋を使用し、指定する量を確保下さい。

3. 試料の採り方

農用地土壌汚染に係る分析を実施する際は、「農用地の土壌の汚染防止等に関する法律」に記載された方法、農業生産基盤に係る分析を実施する際は、土壌、水質及び植物体分析法（(財)日本土壌協会編）に則って試料を採取ください。これ以外の場合には、環境計量士の指示に沿って採取ください。

4. 現場での確認と記録

現場において、採取場所の位置情報、地点情報及び試料の由来（様式1）を確認し、記載してください。記載した様式1は試料とともに送付ください。

5. 持込むまでの注意

試料採取後速やかに分析、試験を行うことを原則としています。試料が変化しないようできるだけ空気との接触を避けるようし、冷暗所に保管してください。

6. 受付時間と問い合わせ先

お持込みの場合は、月～金曜日の9時～17時までにはお願いします。
毎週土・日曜日及び祝日は休業致しております。

(問い合わせ先)

公益財団法人 日本肥糧検定協会

住 所 〒174-0054 東京都板橋区宮本町39番14号

電 話 03 (5916) 3833

ファックス 03 (5916) 3828

担当者 企画調整・総務グループ試料受託調整担当